

2020年3月期 決算補足説明資料

2020年5月15日

大研医器株式会社

東京証券取引所市場第一部
証券コード：7775



業績の推移

(単位:百万円)

	前期実績	当期実績	前期比
売上高	8,406	8,523	1.4%
売上総利益 (粗利率)	3,937 (46.8%)	3,733 (43.8%)	▲5.2%
販売管理費 (販管比率)	2,688 (32.0%)	2,539 (29.8%)	▲5.5%
営業利益	1,249	1,194	▲4.4%
経常利益 (経常利益率)	1,245 (14.8%)	1,210 (14.2%)	▲2.9%
当期純利益	851	859	0.9%
一株当たりの配当金	20.0円	20.0円	—

□売上構成（セグメント別）の推移

増収着地、販売単価下落影響大も売上復調の兆し

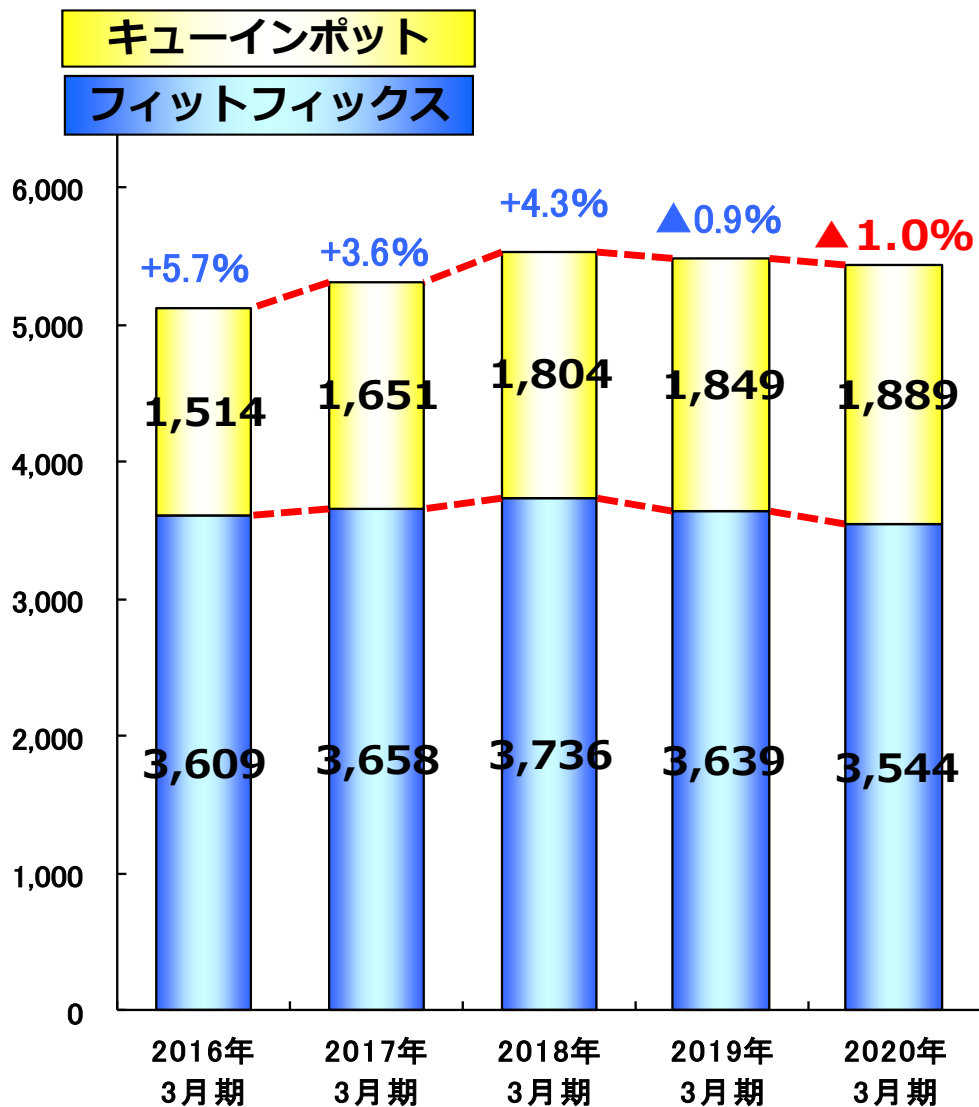
(単位:百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
吸引器関連	5,489	65.3%	5,434	63.8%	▲1.0%
（キューインポットのみ）	(1,849)	(22.0%)	(1,889)	(22.2%)	(2.1%)
（フィットフィックスのみ）	(3,639)	(43.3%)	(3,544)	(41.6%)	(▲2.6%)
注入器関連	1,985	23.6%	1,985	23.3%	0.0%
（PCAセットのみ）	(1,645)	(19.6%)	(1,642)	(19.3%)	(▲0.2%)
電動ポンプ関連	110	1.3%	153	1.8%	38.9%
手洗い設備関連	511	6.1%	618	7.3%	20.9%
その他	309	3.7%	331	3.8%	7.0%
合計	8,406	100.0%	8,523	100.0%	1.4%

《吸引器関連》

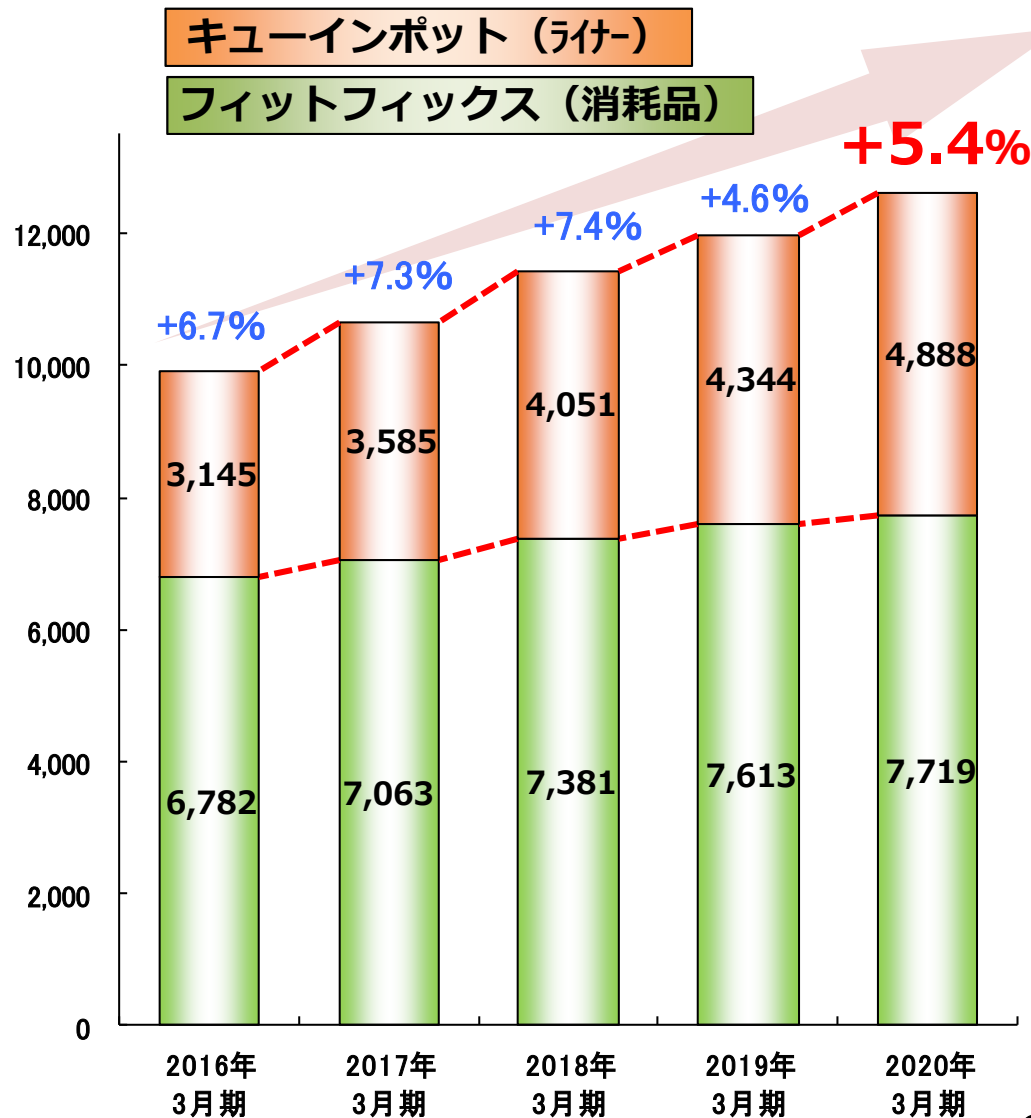
売上高の推移

(単位：百万円)



販売数量の推移

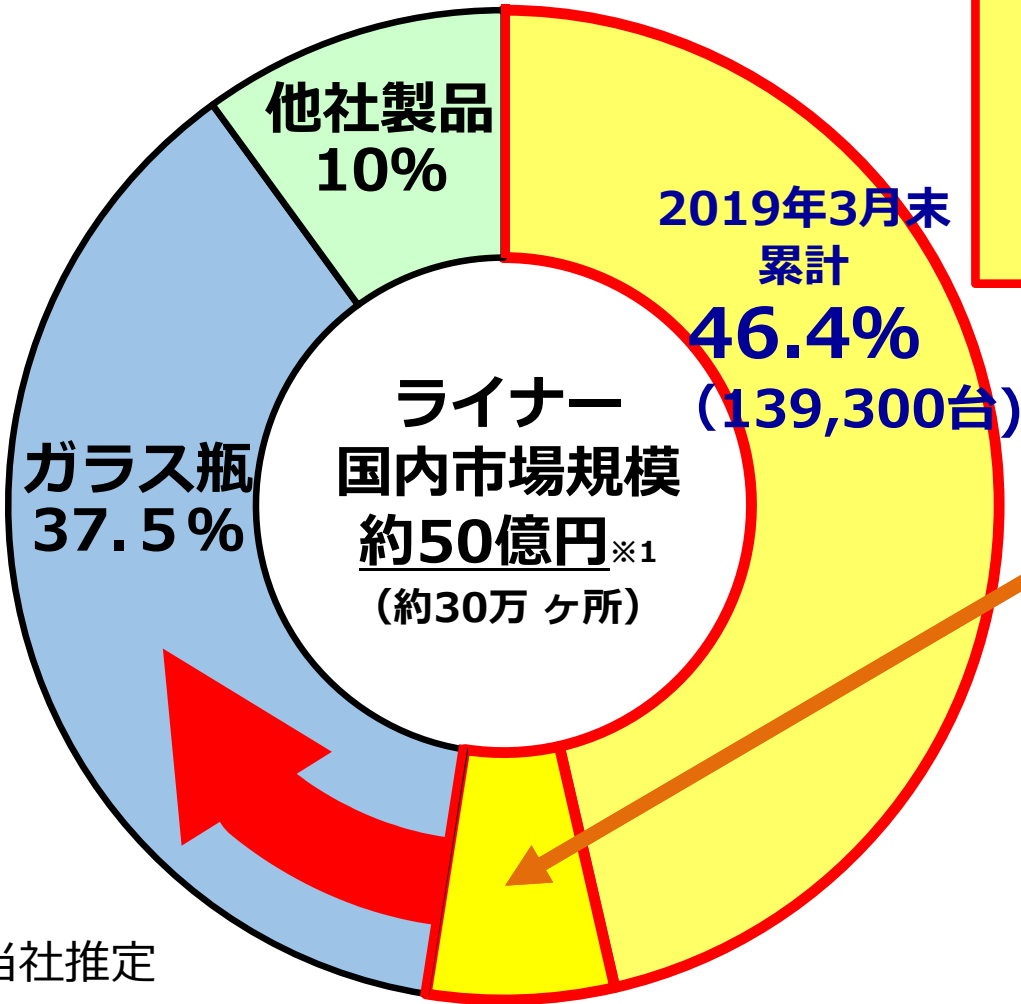
(単位：千個)



□吸引器関連

キューインポット本体設置数は継続的に拡大

病棟用吸引器（本体）シェア



2020年3月期
シェア (台数)
52.5% (157,500台)

2020年3月期累計
+6.1% (18,200台)

2021年3月期目標
(+21,200台)

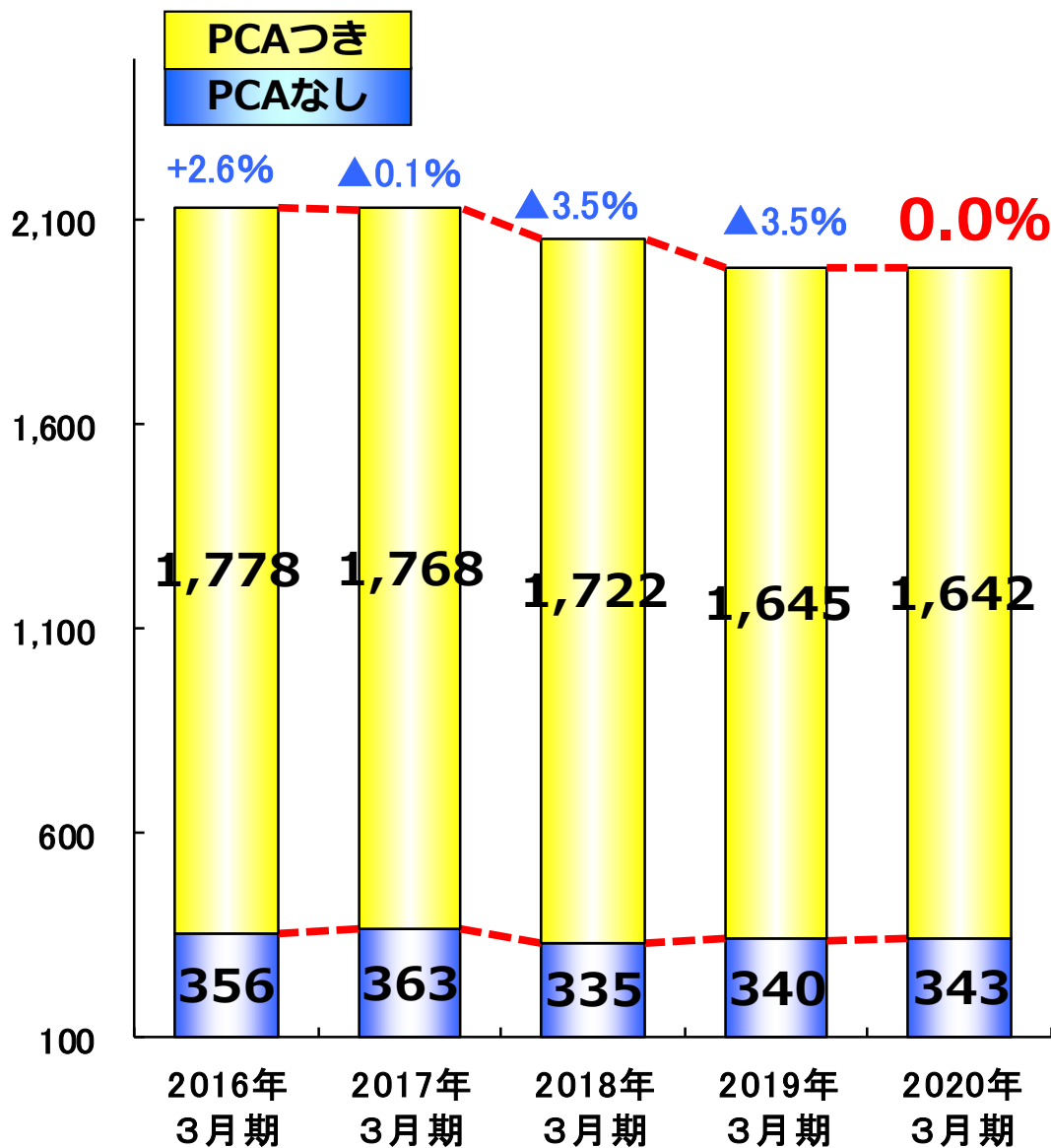


※1 当社推定

《注入器関連》

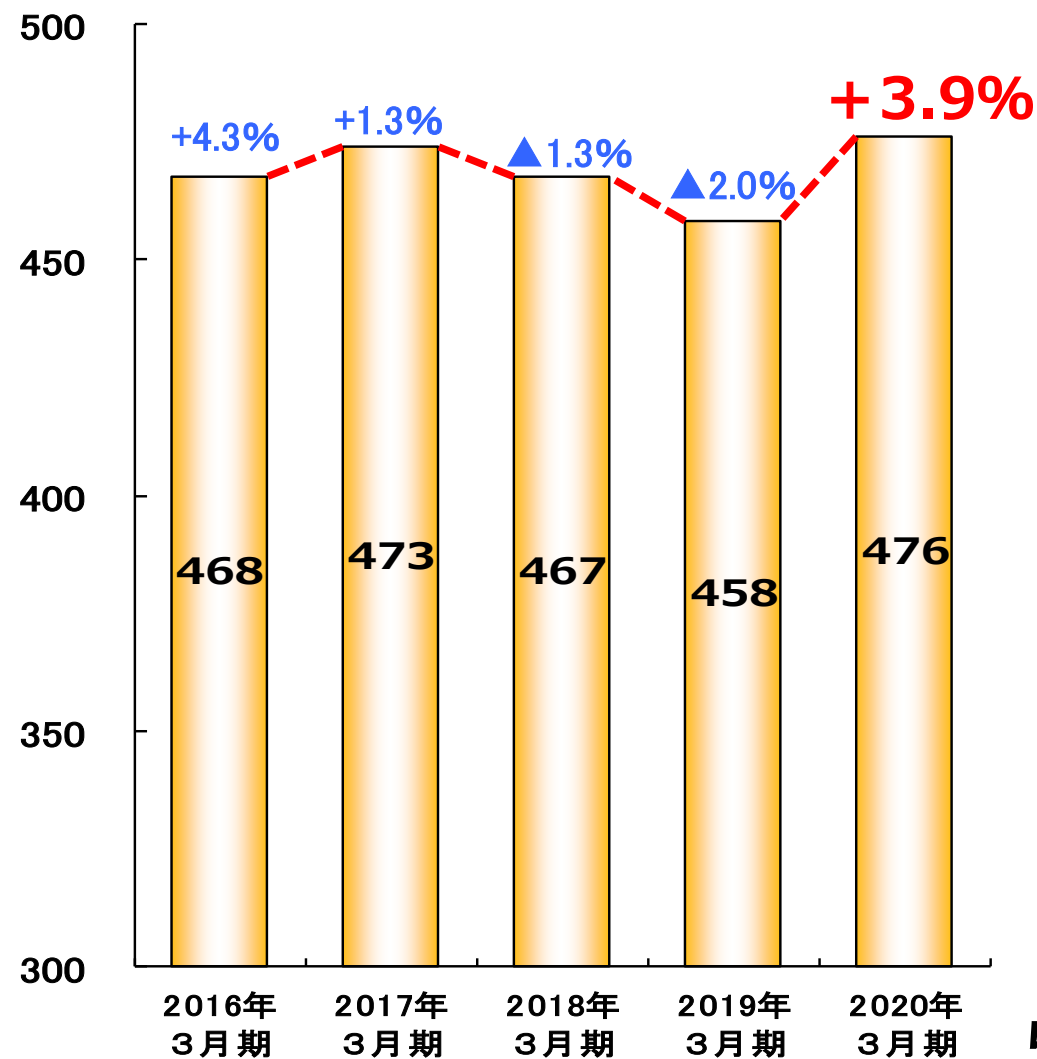
売上高の推移

(単位：百万円)



PCAつき注入器関連の 販売数量の推移

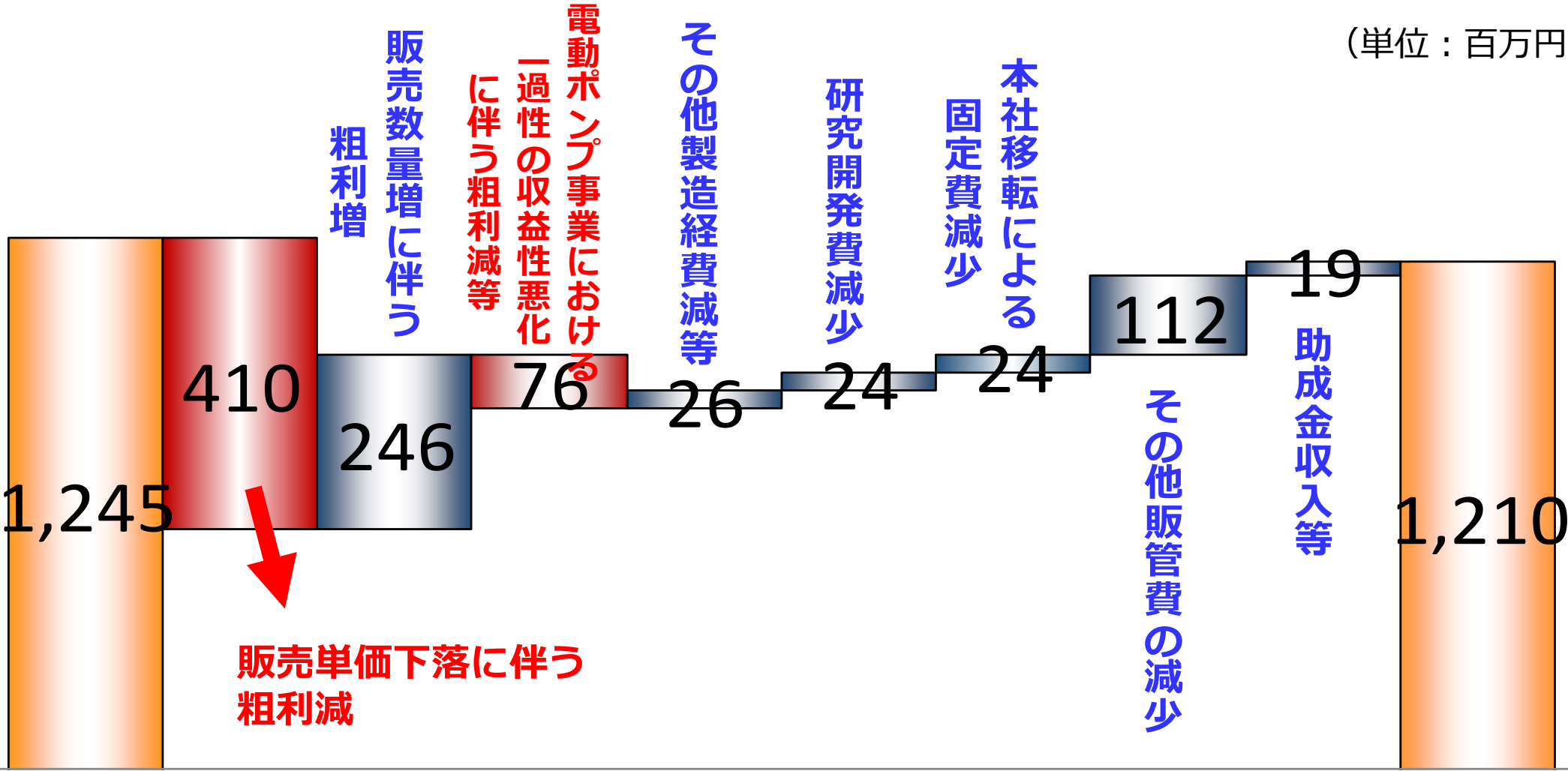
(単位：千個)



□2020年3月期決算の経常利益差異分析（前期比）

販売単価下落懸念も売上復調の兆し

（単位：百万円）



2019/3

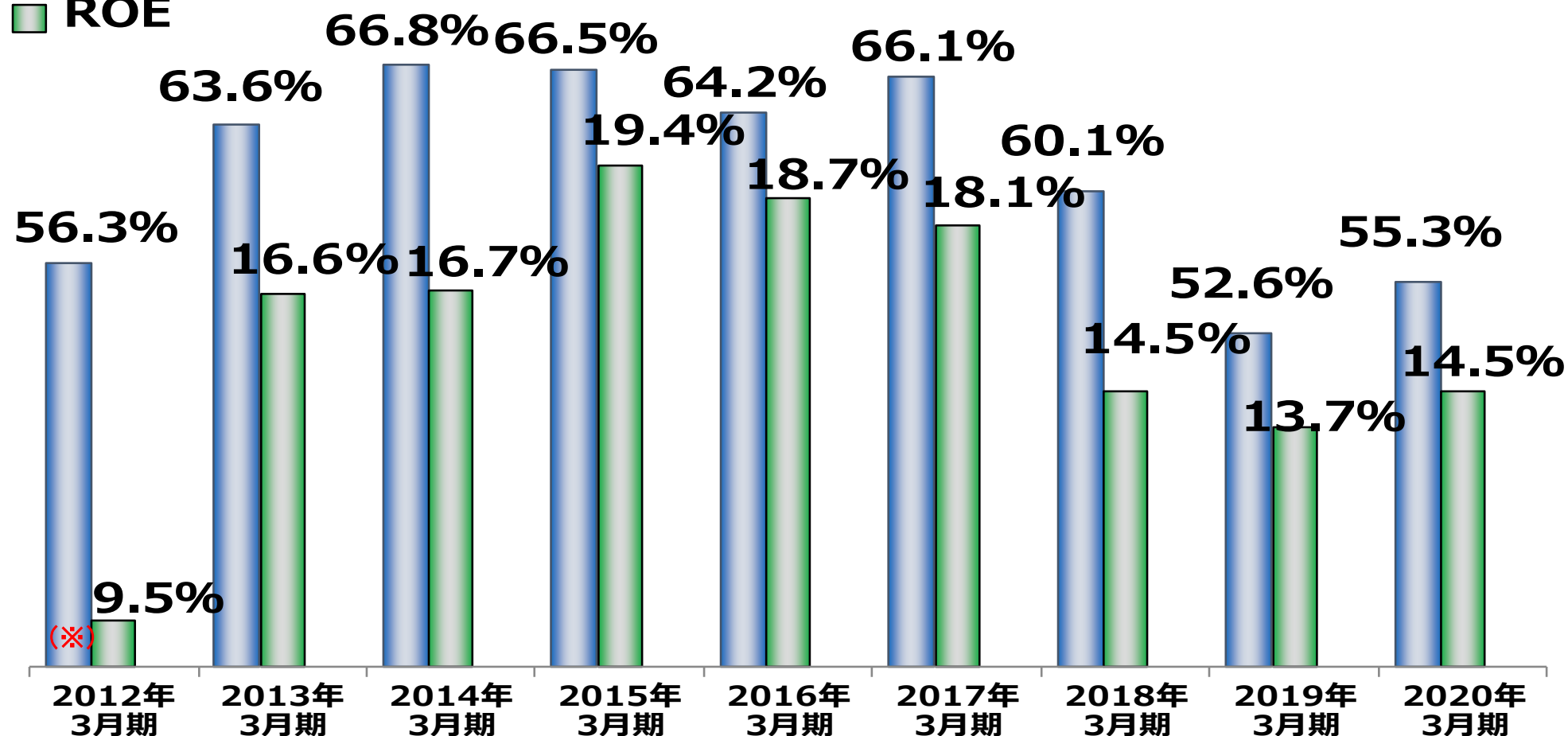
2020/3

□経営指標の推移

財務健全性および収益性は比較的高い水準を確保

■ 自己資本比率

■ ROE

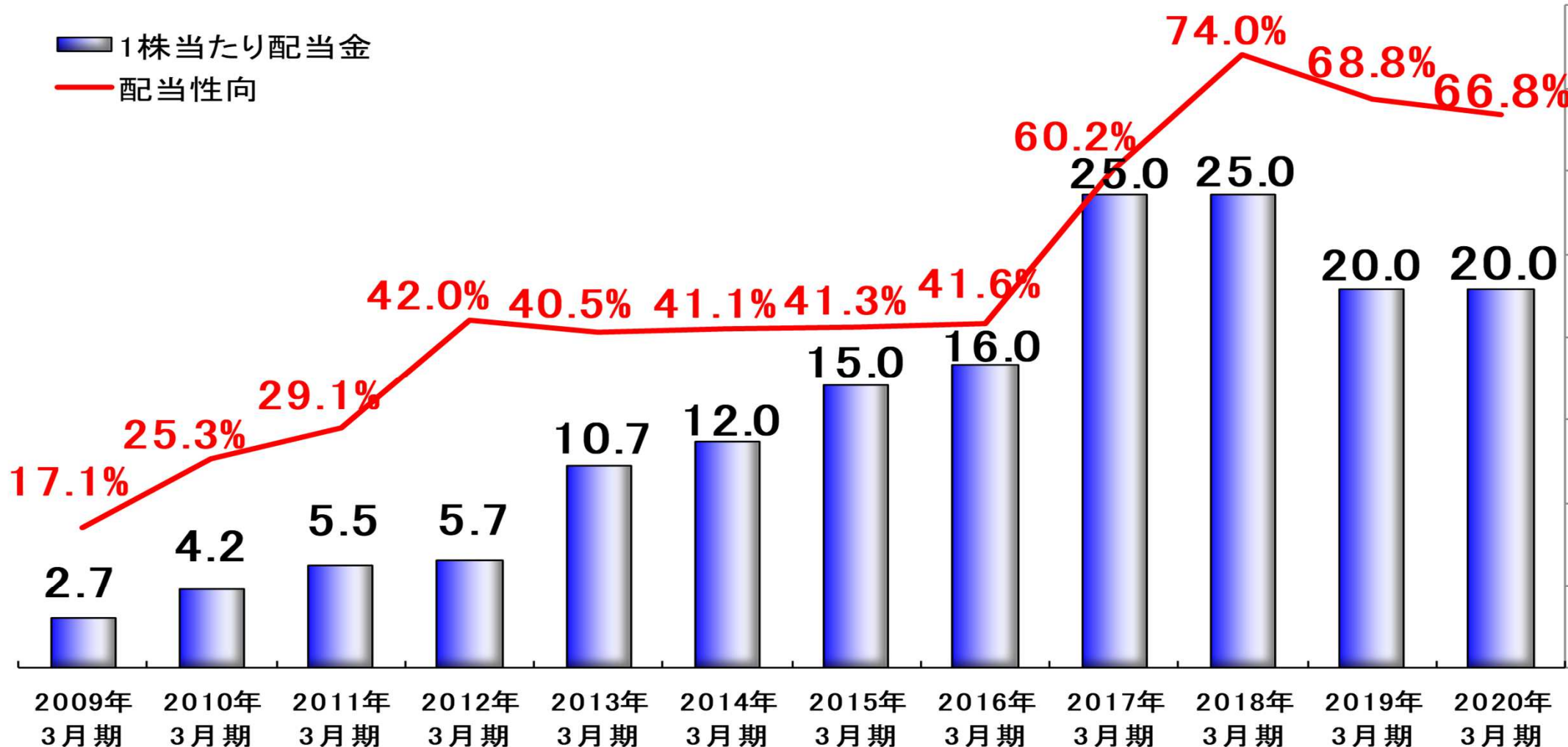


※2012年3月期については、役員退職慰労金廃止、税制改正に伴う繰延税金資産の取崩し（204百万円）が発生している為、一時的に減少しております。

□配当金の推移

安定的かつ積極的な利益還元

配当性向60%以上の利益還元を実施



※ 当社は株式分割を行っているため1株当たり配当金を調整して表示しております。

□ 2021年3月期 通期業績予想について

新型コロナウイルス感染症拡大に伴って、通常の医療体制が崩れ、必要な手術も遅れ気味となっております。当社の主力製品の使用数は、手術件数との関連性が高いものであることから、現時点において2021年3月期の業績予想を見通すことが困難であると判断し、未定とさせていただきます。

今後、業績予想の算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

□株価の推移（ご参考）



出典：Yahoo JAPANファイナンス

※ 当社は2009年10月に1：2の株式分割、2013年7月に1：2の株式分割、2014年11月に1：2の株式分割を行っているためそれ以前の数値は調整を行っております。



商品開発研究所(大阪府和泉市)



本資料及びIRに関するお問合せ先

大研医器株式会社 管理部

TEL 06-6231-9917

FAX 06-6231-9902

URL <http://www.daiken-iki.co.jp/ir/>

本資料における将来の予想等に関する各数値、戦略等は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。実際の業績等は、様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。